

ニュージーランド随一のスカイライントレッキング

# ルートバーン・トラックとマウントクック 9日間

発着地 東京・大阪

深いブナの原生林や滝、静かな山上湖、ダーラン山脈の大パノラマ。変化に富んだ山歩きがルートバーンの魅力です。2泊3日の行程で十分な歩き応えと達成感が得られる人気のトラックです。



出発日～帰国日	東京発着	大阪発着
12/21(水)～12/29(木)	¥546,000	¥540,000
※1/11(水)～1/19(木)	¥540,000 (閑空乗継・羽田着のみ可能)	¥540,000
1/27(金)～2/4(土)	¥546,000	¥540,000
2/17(金)～2/25(土)	¥546,000	¥540,000
3/2(金)～3/10(土)	¥546,000	¥540,000

※ニュージーランド航空の運航スケジュール変更(運休)のため、1月11日出発は東京(成田)着便が利用できなくなりました。このため、ご帰国は閑空便のみ利用可能で、大阪(閑空または伊丹)/羽田間の国内線を無料で手配いたします。

●燃油サーチャージ(2011年8月20日現在:目安約43,000円)が別途必要です。今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内します。詳細はP.4をご参照ください。

東京発ビジネスクラス追加料金:¥300,000/東京発プレミアム・エコノミー追加料金:¥90,000

日本各地発着国内線割引運賃あり(大阪発のビジネスクラス等、詳細はP.3-4をご参照ください。)

- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空 ●最少催行人数:10人
- ツアーリーダー:クイーンズタウンからオークランドまで同行します。添乗員は同行しませんが、出発日と発着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。
- 食事:朝6回、昼4回、夕7回 ●利用予定ホテル:Bクラス以上。P.24掲載の利用ホテルリストをご参照ください。 ●一人部屋利用追加料金:《東京着の場合》¥64,000 《大阪着の場合》¥52,000(ロッジ泊を除く)
- ロッジは温水シャワー、乾燥室あり

## ダイナミックな山岳展望を満喫するルートバーン・トラック

ニュージーランド国内でも人気の高いルートバーン・トラックは、フィヨルドランド国立公園から、その北側に隣接するマウント・アスピアリング国立公園へと抜ける、全長約40km、2泊3日のトレッキングコースです。ルートバーン・トラックは、山岳展望にすぐれ、深谷か

ら山上の湖へ、ブナの森から稜線の峠越えへと変化に富んだ景観が最大の魅力です。山中で2泊するロッジは、2008年から2009年にかけて改築され、より快適に生まれ変わりました。温水シャワー、乾燥室が完備され、ガイドが作る美味しいお食事もお楽しみです。



▲NZ屈指の山岳展望、ダーラン山脈とホリフォード谷の大パノラマをのぞむ(4日目)



▲眼下にルートバーンの流れを見る(5日目)



▲美しい山上湖、ハリス湖を望む(4日目)

日程	発着地	スケジュール/ 食事【宿泊地】	
		東京発	大阪発
1	各地 発	18:30 予定: 東京発 ✦オークランドまたはクライストチャーチへ。 ☐☐機【機中泊】	14:30 予定: 大阪発 ✦オークランドへ。 ☐☐機【機中泊】
2	オークランドまたはクライストチャーチ着/発 クイーンズタウン 着	✦オークランドまたはクライストチャーチで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。 クイーンズタウン着後、☐ホテルへ。 機☐☐【クイーンズタウン泊☐】	✦早朝、バスでクイーンズタウンを出発。テアナウ経由でルートバーン・トラックのスタート地点のディバイド峠へ(所要約3.5時間)。 ✦ブナ林の山道を登り森林限界上の小ピーク、キー・サミット展望台を往復後、湖畔のハウデン小屋まで下ります。ハウデン湖からは木道の湿原を過ぎ、イヤーランド滝を経て、緩やかな山道を平坦なマッケンジーの谷へ。マッケンジー・ロッジは、エミリーピークを投影するマッケンジー湖の近くにある、コース中随一の景観を誇るロッジです(徒歩約5～6時間)。 ☐☐☐☐【マッケンジー・ロッジ泊☐】
3	ルートバーントラック1日目 クイーンズタウン 発 テアナウ 経由 ディバイド峠 着/発 キー・サミット 経由 マッケンジー・ロッジ 着	✦マッケンジー湖畔を抜け、ジグザグの登りをオーシャン・ピークコーナーへ。ホリフォード・フェイスとよばれる山腹の水平道に出たら、ハリス峠(1,277m)までの3時間はルートバーン・トラックのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸に望むダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠で昼食後、コニカル・ヒル(1,515m)へ往復すると、遠くタスマン海まで見渡せます。いっきに下り、湿原帯をへて、ルートバーンフォールズ・ロッジへ(徒歩約7時間)。 ☐☐☐☐【ルートバーンフォールズ・ロッジ泊☐】	✦マッケンジー湖畔を抜け、ジグザグの登りをオーシャン・ピークコーナーへ。ホリフォード・フェイスとよばれる山腹の水平道に出たら、ハリス峠(1,277m)までの3時間はルートバーン・トラックのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸に望むダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠で昼食後、コニカル・ヒル(1,515m)へ往復すると、遠くタスマン海まで見渡せます。いっきに下り、湿原帯をへて、ルートバーンフォールズ・ロッジへ(徒歩約7時間)。 ☐☐☐☐【ルートバーンフォールズ・ロッジ泊☐】
4	ルートバーントラック2日目 マッケンジー・ロッジ 発 ハリス・サドル 経由 ルートバーンフォールズ・ロッジ 着	✦ルートバーン・フラットの平原へ下り、川の流れを見ながら進みます。最後の下りは樹林帯の中を行き、ルートバーンの流れに沿ったブナの森をのんびりと歩きます。大きな吊り橋を渡り、ルートバーン・トラックは終わります(徒歩約4時間)。☐バスでワカティブ湖畔のクイーンズタウンへ戻ります(所要約1.5時間)。 ☐☐☐☐【クイーンズタウン泊☐】	☐専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(所要約4時間)。マウントクックのハーミテージ・ホテルでは『マウントクックが見えるお部屋』に2連泊します。☐☐☐☐【マウントクック泊☐】
5	ルートバーントラック3日目 ルートバーンフォールズ・ロッジ 発 トレイル・エンド 着/発 クイーンズタウン 着	✦Mt.セフトンの氷河を間近に仰ぎ見るケアポイントとセアリー・ターンズへのハイキング(徒歩約5～6時間/P.5参照)などの日帰りハイキングをお楽しみください。☐☐☐☐【マウントクック泊☐】	午前、☐専用車でクライストチャーチへ(所要約5時間)。夕刻、✦国内線でオークランドへ。
6	クイーンズタウン 発 マウントクック 着	夜、オークランド着後、ホテルへ。※1/11出発は、東京着の設定がないため、大阪着のみ可能です。スケジュールは右の「大阪着」と同じになり、第8日目は機中泊となります。大阪(閑空または伊丹)/羽田間の国内線を無料で手配いたします。 ☐☐☐☐【オークランド泊☐】	夜、オークランド着。市内で夕食後、再び空港へ。深夜、オークランド発✦大阪へ。 ☐☐☐☐【機中泊】
7	マウントクック 滞在 マウントクック山麓ハイキング	午前、オークランド発✦午後、東京着。 ☐☐☐☐	朝、大阪着。 ☐☐☐☐
8	マウントクック 発 クライストチャーチ 着/ オークランド 着	午前、オークランド発✦午後、東京着。 ☐☐☐☐	朝、大阪着。 ☐☐☐☐
9	オークランド 各地 発着	午前、オークランド発✦午後、東京着。 ☐☐☐☐	朝、大阪着。 ☐☐☐☐

※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。